

設備と敷地を持たない製造業
株式会社平山ホールディングス

HIRAYAMA

2018年6月期
決算説明資料

2018年8月28日

2018年6月期 決算概要

2019年6月期 業績予想

今後の成長戦略

2018年6月期 決算概要

売上高、各段階利益で大幅な増収増益を達成

売上高

13,593百万円

前年同期比

16.8%増

- 主力のインソーシング・派遣事業を中心に全てのセグメントが引き続き順調に推移し、大幅増収

営業利益

214百万円

前年同期比

436.1%増

- 効率的な人材採用と定着に注力し、収益性が大きく改善。大幅な増収で着地

親会社株主に帰属する 当期純利益

348百万円

前年同期比

136.8%増

- 消費税等簡易課税差額収入が特別利益として365百万円発生したことから、大幅増益

堅調な受注により7期連続の増収を達成 売上総利益率の改善

(単位：百万円)

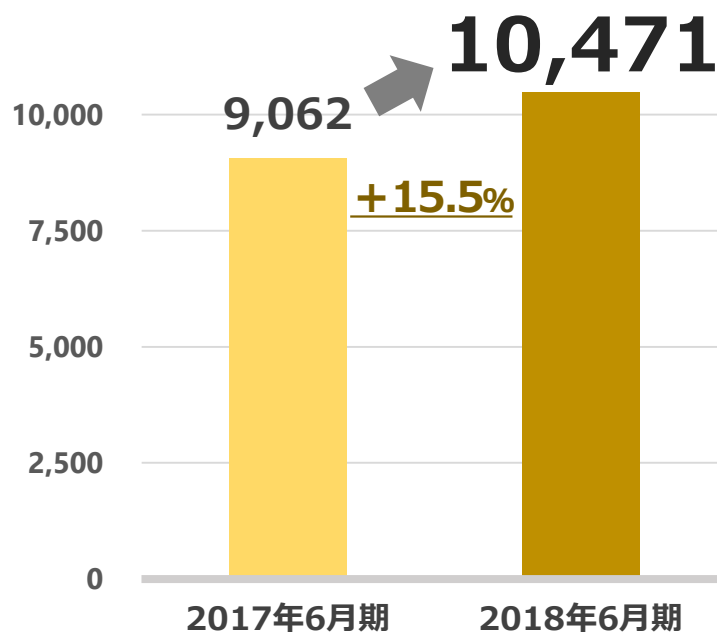
	2017年6月期実績		2018年6月期実績		前期比	
	(金額)	(利益率)	(金額)	(利益率)	(金額)	(率)
売上高	11,642	—	13,593	—	+1,950	+16.8%
売上総利益	1,603	13.7%	2,105	15.4%	+502	+31.3%
営業利益	39	0.3%	214	1.6%	+174	+436.1%
経常利益	87	0.7%	214	1.5%	+126	+144.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	147	1.2%	348	2.5%	+201	+136.8%
ROE	6.8%		14.8%		+8.0%	

注：百万円未満切捨て

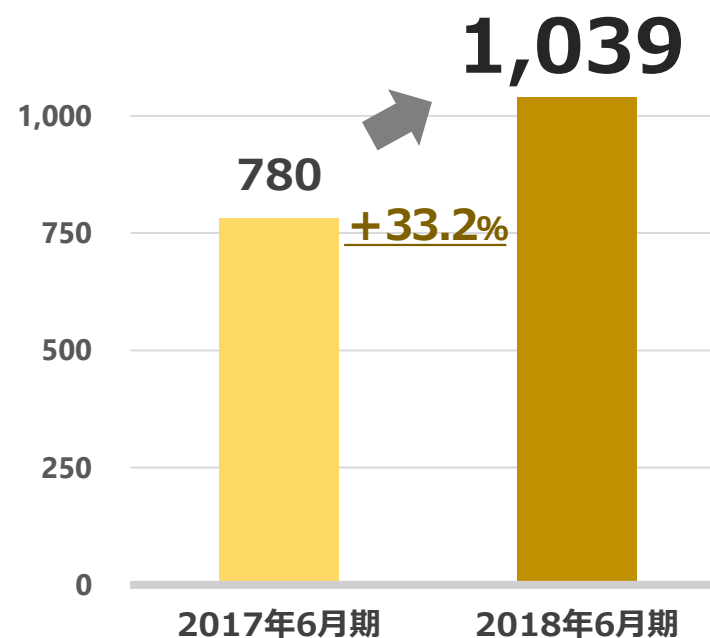
- ・ 輸送用機器、住設関連、食品関連分野を中心に受注が引き続き堅調に推移
- ・ 西日本エリアへの営業強化策の効果で新規顧客を開拓
- ・ 単価交渉により収益性が向上し、大幅な増収増益

(単位：百万円)

売上高



営業利益

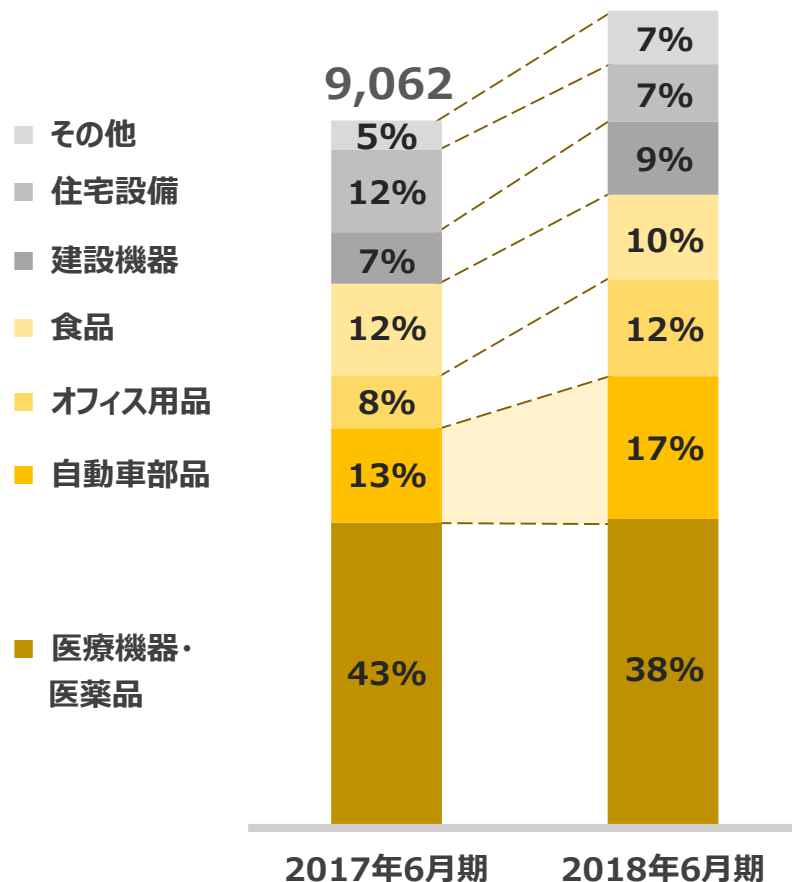


取引社数248社 (前期比 24社増)

インソーシング・派遣事業 売上高

(単位：百万円)

10,471



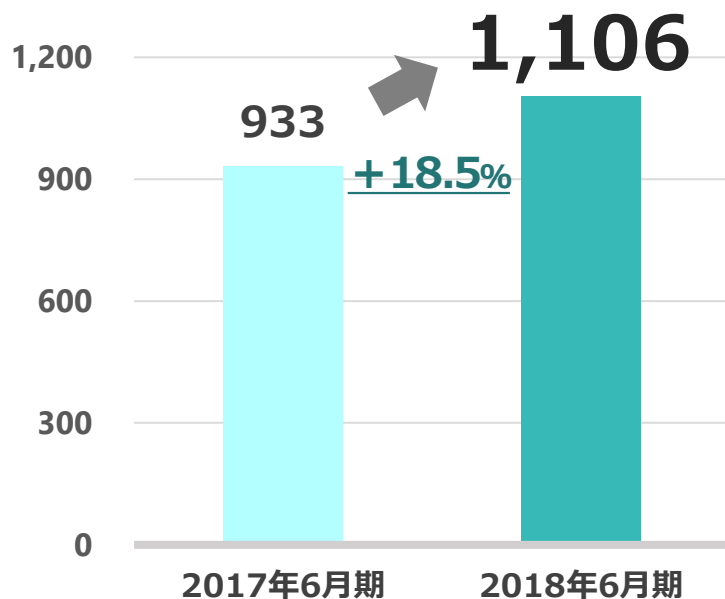
- 医療機器・医薬品の割合が減少する一方、自動車部品関連の割合が大きく増加

バランスのとれたポートフォリオ構成
へ着実に進展

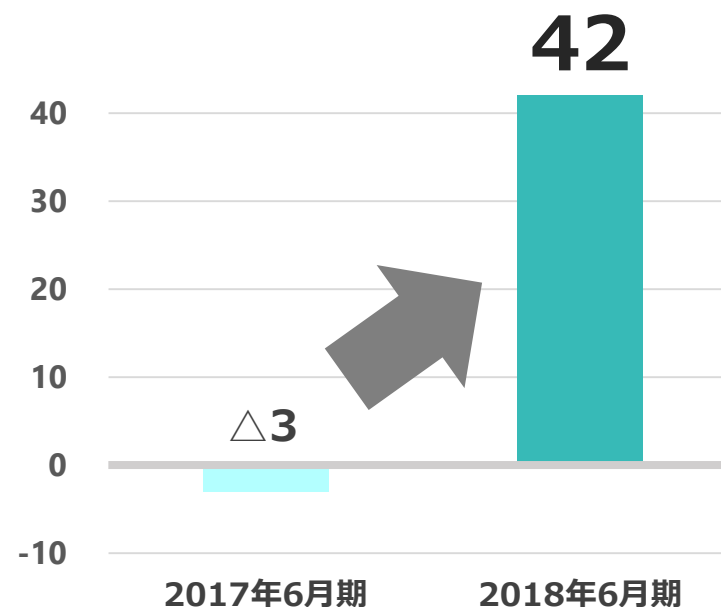
- ・ 輸送機器分野及び半導体製造装置分野での需要が堅調に推移
- ・ 新卒採用の人員を確保、順調に顧客に派遣
- ・ 海外人材の採用ルートを拡大、グループ内企業からの技術人材の育成など様々なチャンネルで人材確保

(単位：百万円)

売上高



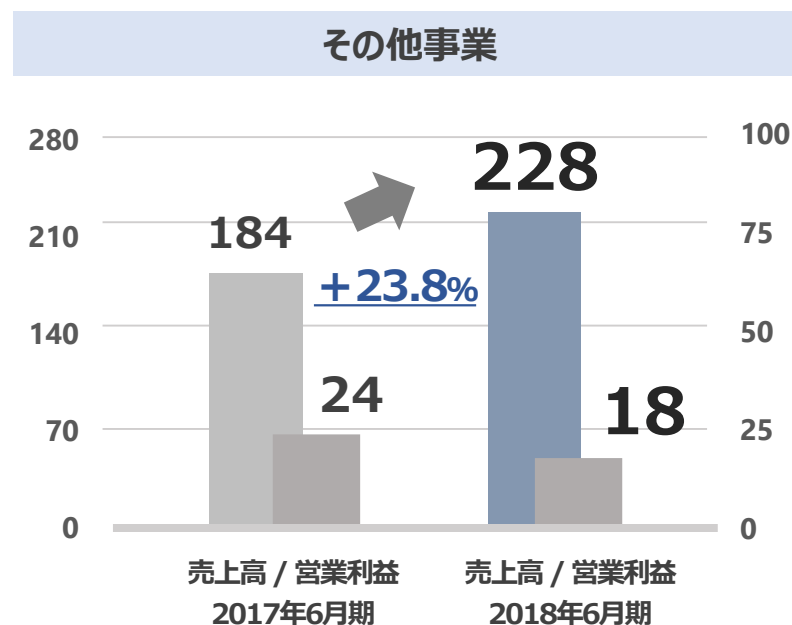
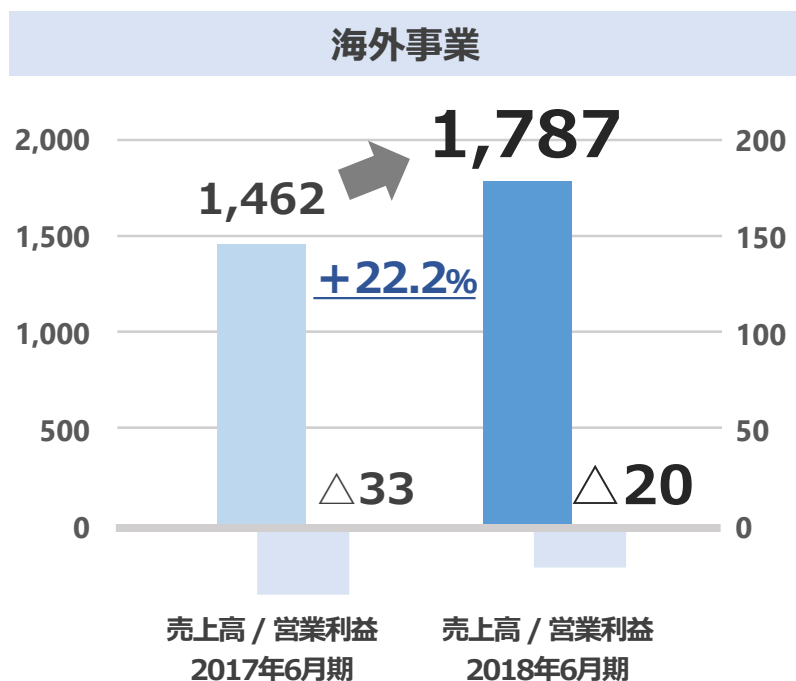
営業利益

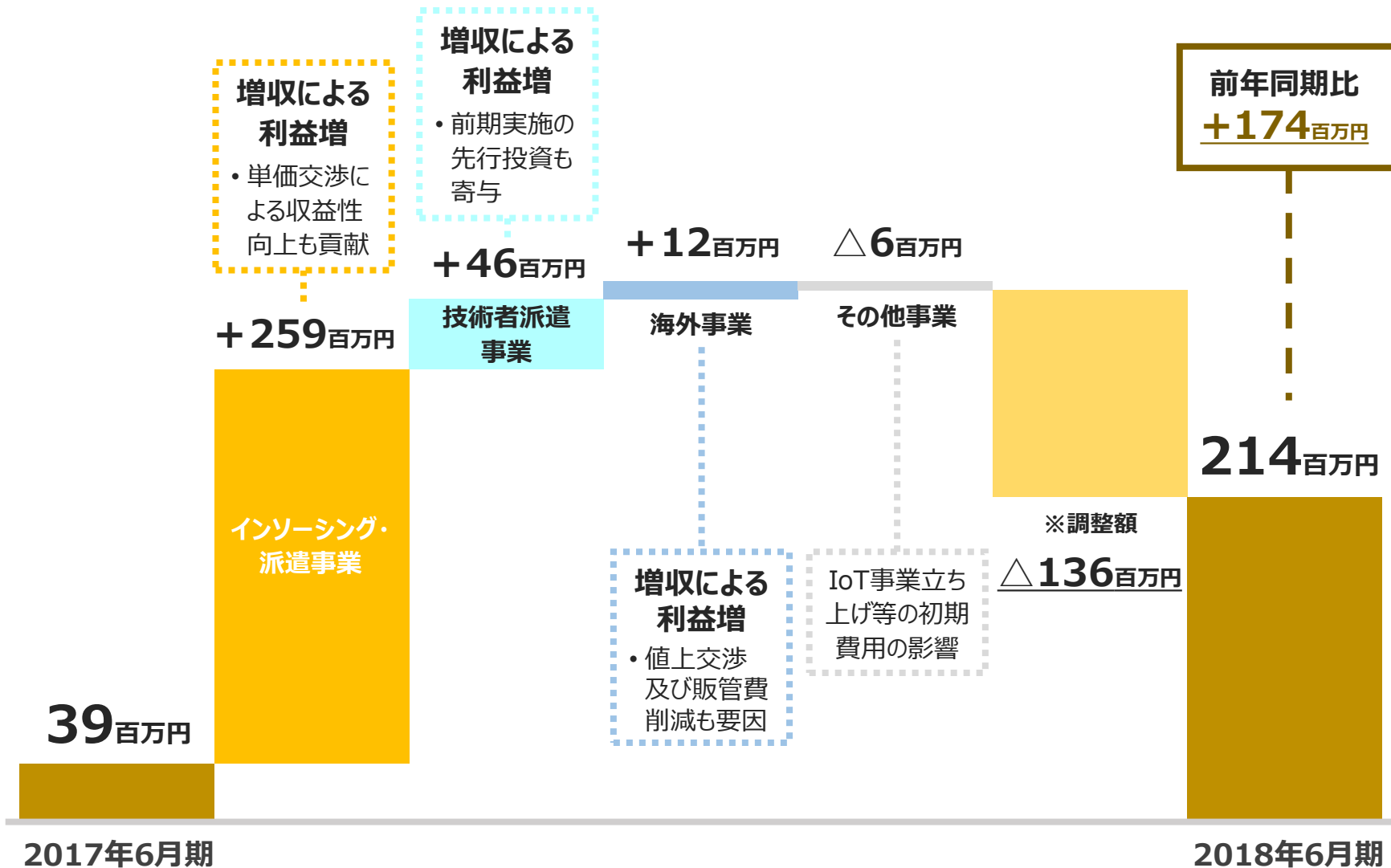


取引社数79社 (前期比 13社増)

- ・ 海外事業：景気回復基調のタイにおいてインソーシング化の提案、値上交渉を実施するとともに販管費削減を推進し利益率改善。ベトナムにおいてはコンサルティング事業および教育事業を展開
- ・ その他事業：製造業向け現場改善コンサルティングは引き合いが増え、国内企業からの依頼も急増。海外スタディツアー事業はマレーシア、中国、イタリアからの引き合いが続き、好調に推移。新規事業のIoT事業立ち上げ等に伴い初期費用を計上したことにより、セグメント利益は前年同期比減となりました

(単位：百万円)

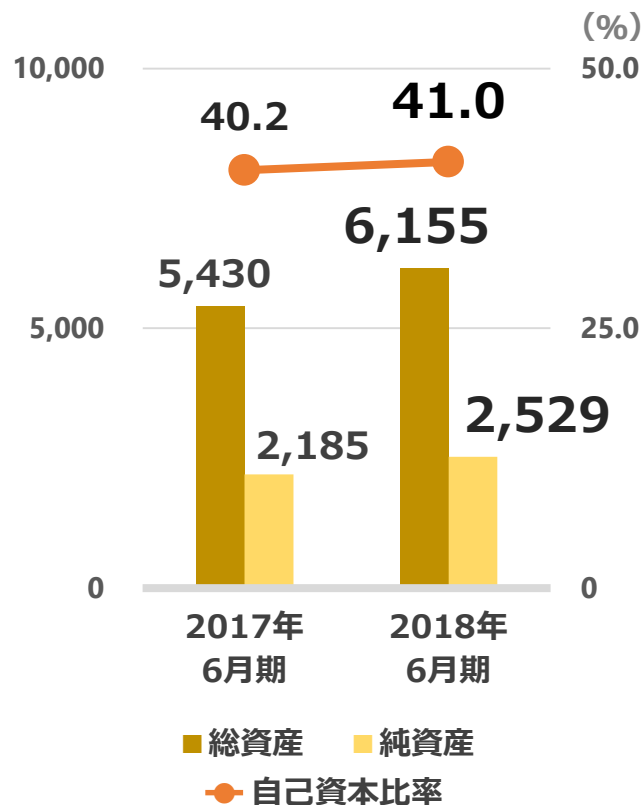




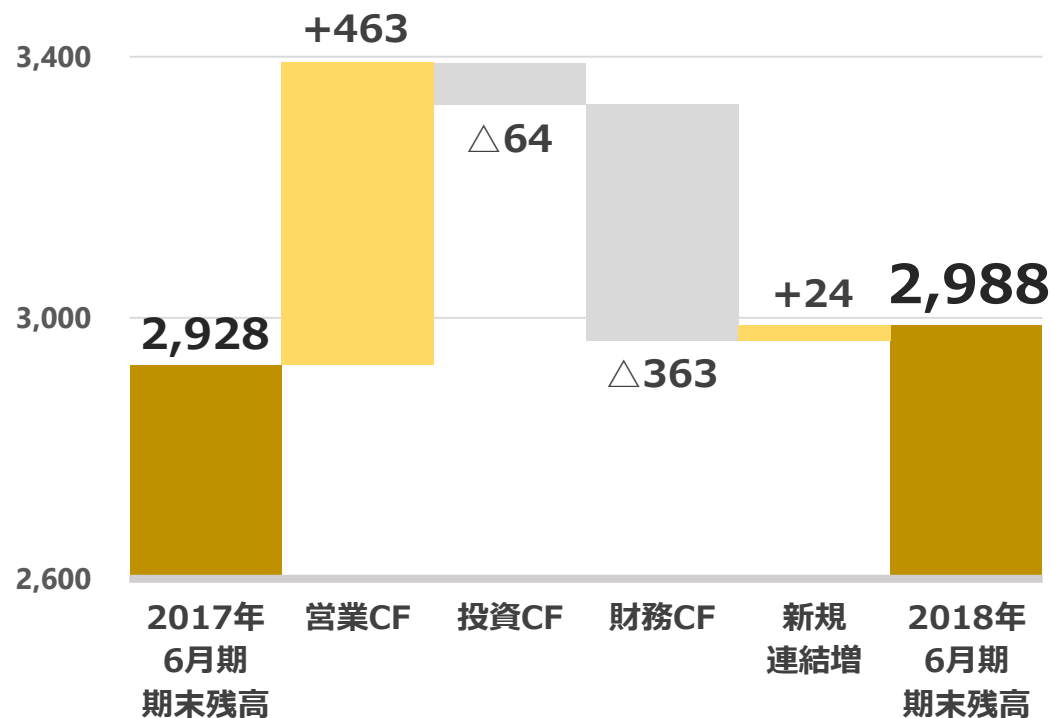
※セグメント間の取引消去、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております

(単位：百万円)

財政状態



キャッシュフロー



2019年6月期 業績予想

インソーシング・派遣事業

- ・ 既存取引先の増産に対応しつつ、製造派遣を中心に新規取引先開拓を推進
- ・ 現場改善コンサルティングを積極展開し、生産現場の収益を改善
- ・ グローバル人材の採用拡大を促進
- ・ FUN to FUN株式会社と営業面・採用面において協業を推進

技術者派遣事業

- ・ 強い技術者派遣ニーズに応え、生産技術領域への営業を強化し、可能となる採用ターゲット層を多角化
- ・ 設計開発分野を含む幅広い領域での人材確保を進め、実績のある外国籍技術者の採用をさらに拡大
- ・ キャリアチェンジを含めた社内人材の活用

海外事業・その他事業

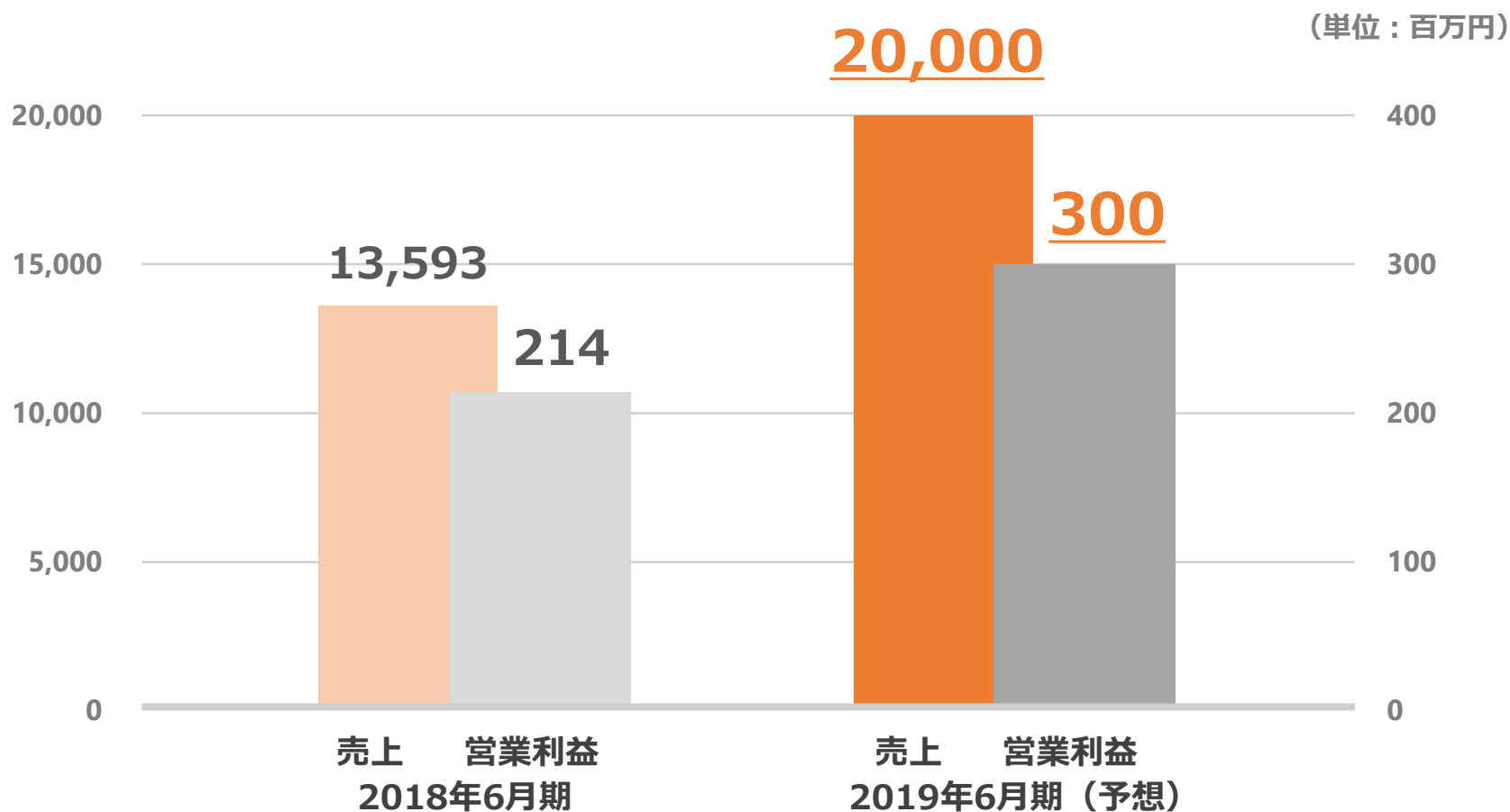
- ・ 国内及び海外の既存取引先へ提供している現場改善コンサルティングサービスの継続と拡大
- ・ 訪日ニーズが高まる中、海外からのスタディツアービジネスをさらに強化
- ・ タイ国法人を中心に日本流製造請負の提案による海外での拡販を推進



8期連続の増収、各段階利益とも増益を予想

売上高47.1%増 ↗

営業利益39.9%増 ↗



マーケットシェアの維持拡大により、売上高は前期比47.1%増の200億円を予想
生産効率の向上及び先行投資負担の軽減により、各段階利益とも大幅な増益を見込む

(単位：百万円)

	2018年6月期 実績	2019年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
売上高	13,593	20,000	+6,406	+47.1%
営業利益	214	300	+85	+39.9%
経常利益	214	300	+85	+39.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	348	400	+51	+14.9%

セグメント別売上高

(単位：百万円)

セグメント	2018年6月期 実績	2019年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
インソーシング・派遣事業	10,471	16,205	+5,734	+54.7%
技術者派遣事業	1,106	1,344	+238	+21.4%
海外・その他事業（合算）	2,015	2,451	+436	+21.6%
海外事業	1,787	2,117	+330	+18.5%
その他事業	228	334	+106	+46.4%

セグメント別利益

セグメント	2018年6月期 実績	2019年6月期 予想	前期比	
			(金額)	(率)
インソーシング・派遣事業	1,039	1,145	+106	+10.2%
技術者派遣事業	42	50	+8	+19.0%
海外・その他事業（合算）	△1	33	+34	—
海外事業	△20	66	+86	—
その他事業	18	△33	△15	—
全社費用及びセグメント間消去	△865	△927	—	—



採用体制の強化

- ・ 本社および全国の採用担当者の増員による人材確保 ▶ 正社員派遣の増加に対応
- ・ 生産技術分野を新たに加え、幅広い領域での技術者の確保
- ・ グローバル人材（技術者を含む）の採用拡大
- ・ 正社員採用の大幅拡大（全社員の正社員化）



社員個々の能力向上

- ・ 教育体制の強化
- ・ OJTでの教育時間の増加による実践力向上
- ・ 未経験者からエンジニアへのキャリアチェンジ教育の拡大



インソーシング化推進

- ・ 現場改善コンサルタントによる新規先への積極的な改善提案
- ・ 既存取引先に対する改革、改善、生産性向上、品質向上による利益率向上



その他事業部門の強化

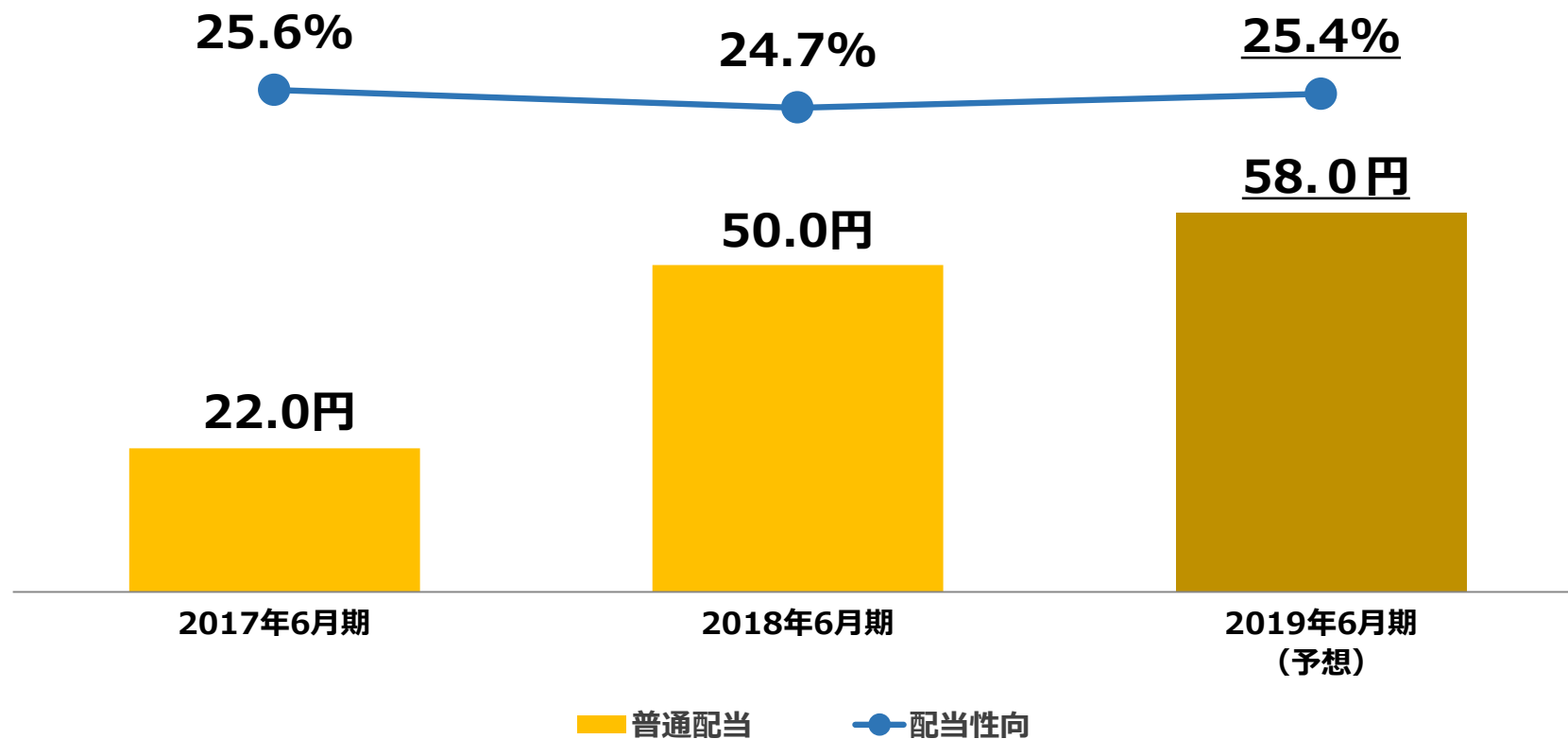
- ・ タイ現地法人を核にタイでの人材ビジネスの拡大
- ・ RPAを活用した現場改善コンサルティングの展開
- ・ 国内外でのM&Aの積極的な検討とIoT事業への積極投資
- ・ スタディツアービジネスの中国での展開拡大

将来の事業展開・経営体質
強化による企業価値の向上

配当性向25%を基本とした
継続的な安定配当



株主の皆様の期待に応える利益還元を目指す

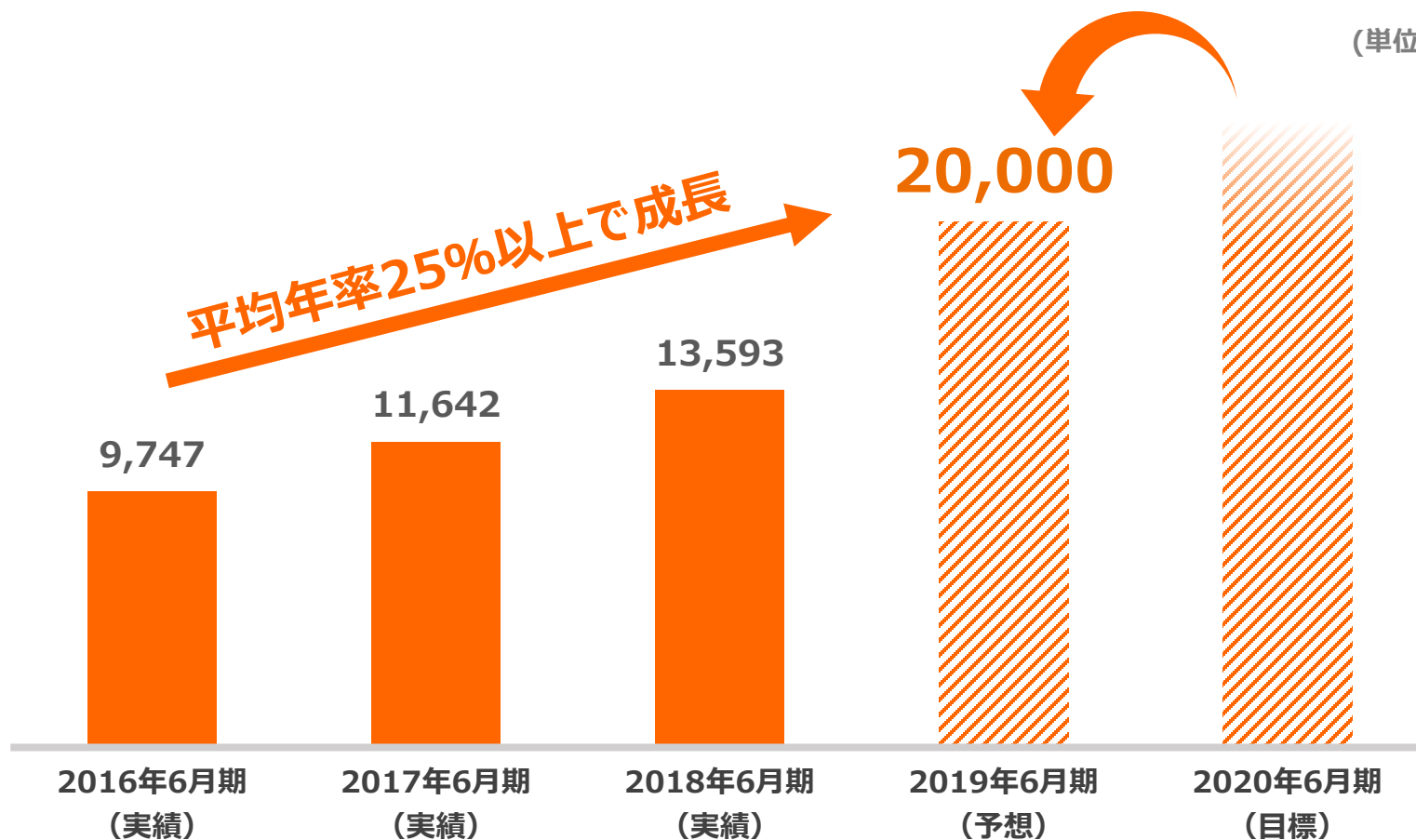


今後の成長戦略

FUN to FUN株式会社が平山グループ傘下に加わり

売上高**200**億円の目標を**1年前倒し**で達成見込み

(単位：百万円)



中期的に営業利益5%目指す

新たな高付加価値サービスを提供する ものづくり支援オンリーワン企業に向けて

外部環境（成長の追い風）



◆ 新規事業と既存事業の融合による高付加価値サービスの創造

IoTを活用した事業連携強化による収益性向上

◆ 高付加価値人材の育成と多様な人材採用

教育体制強化による高付加価値人材育成、従業員のキャリアチェンジ推進
外国籍技術者も積極的に採用、技能実習制度も活用

◆ 国内サービスのパッケージ化と海外展開

請負サービスの標準化を推進、海外工場運営のサポート力向上により海外展開を加速

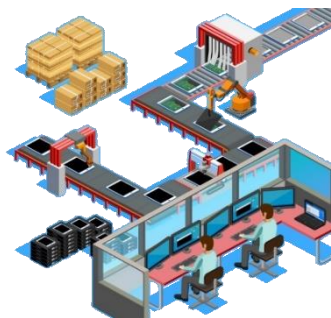
※1 矢野経済研究所「人材ビジネス現状と展望 2016年版」より算出 ※2 日本アセアンセンター「ASEAN情報マップ 2016年3月改定版」より
※3 IMF「World Economic Outlook 2018年1月版」より

サービス領域の拡大による 工場運営から流通・店舗運営までのトータルサポート

既存事業

生産部門

- ・ 製造請負・製造派遣
- ・ 技術者派遣
- ・ コンサルティングサービス



新規事業

工場インフラ部門

- ・ IT/IoT システム導入・運用
- ・ 設備保全、メンテナンスサービス

バックオフィス部門

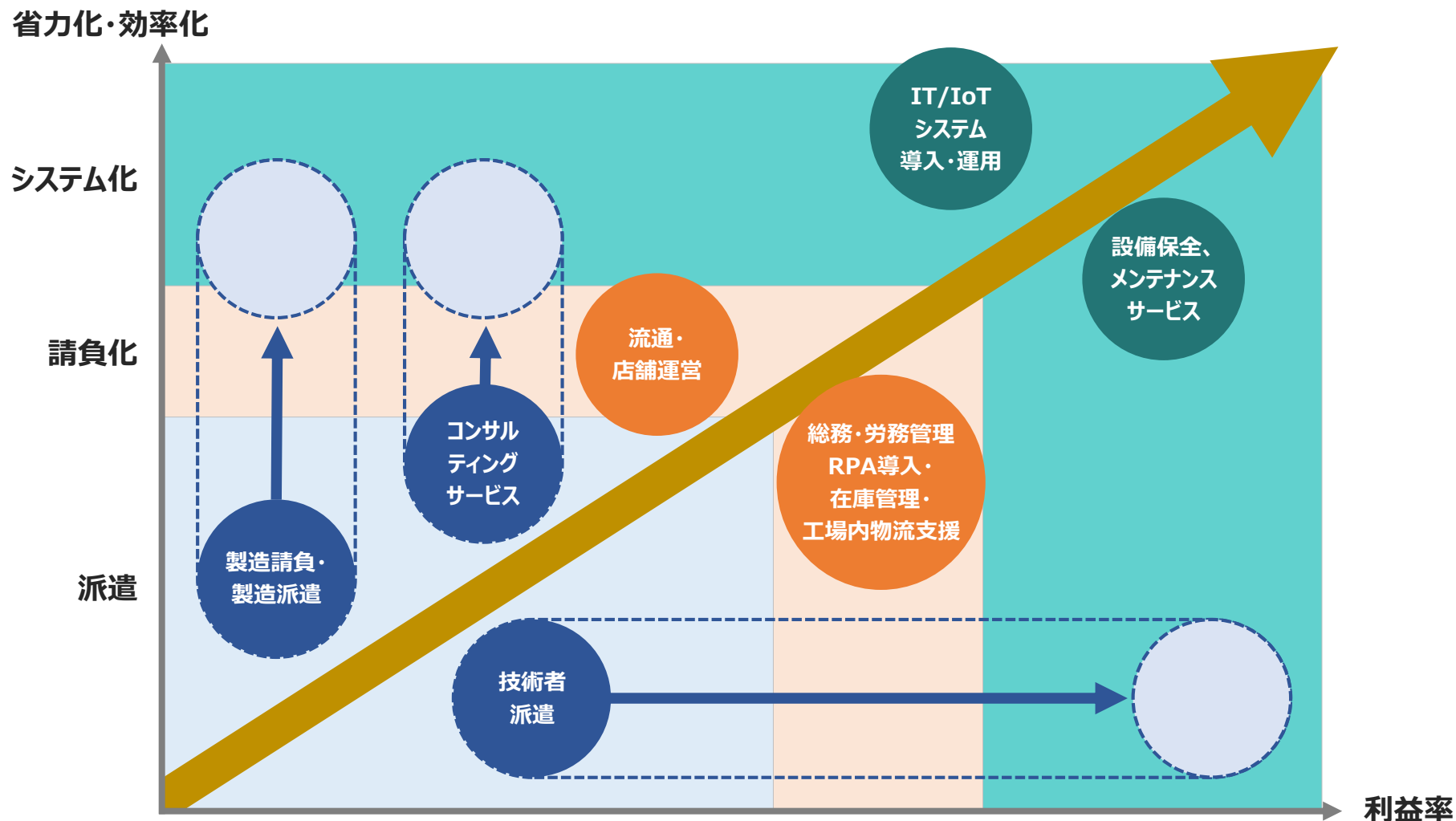
- ・ 在庫管理・工場内物流支援
- ・ 総務・労務周り
- ・ RPA*を導入

流通・店舗運営部門



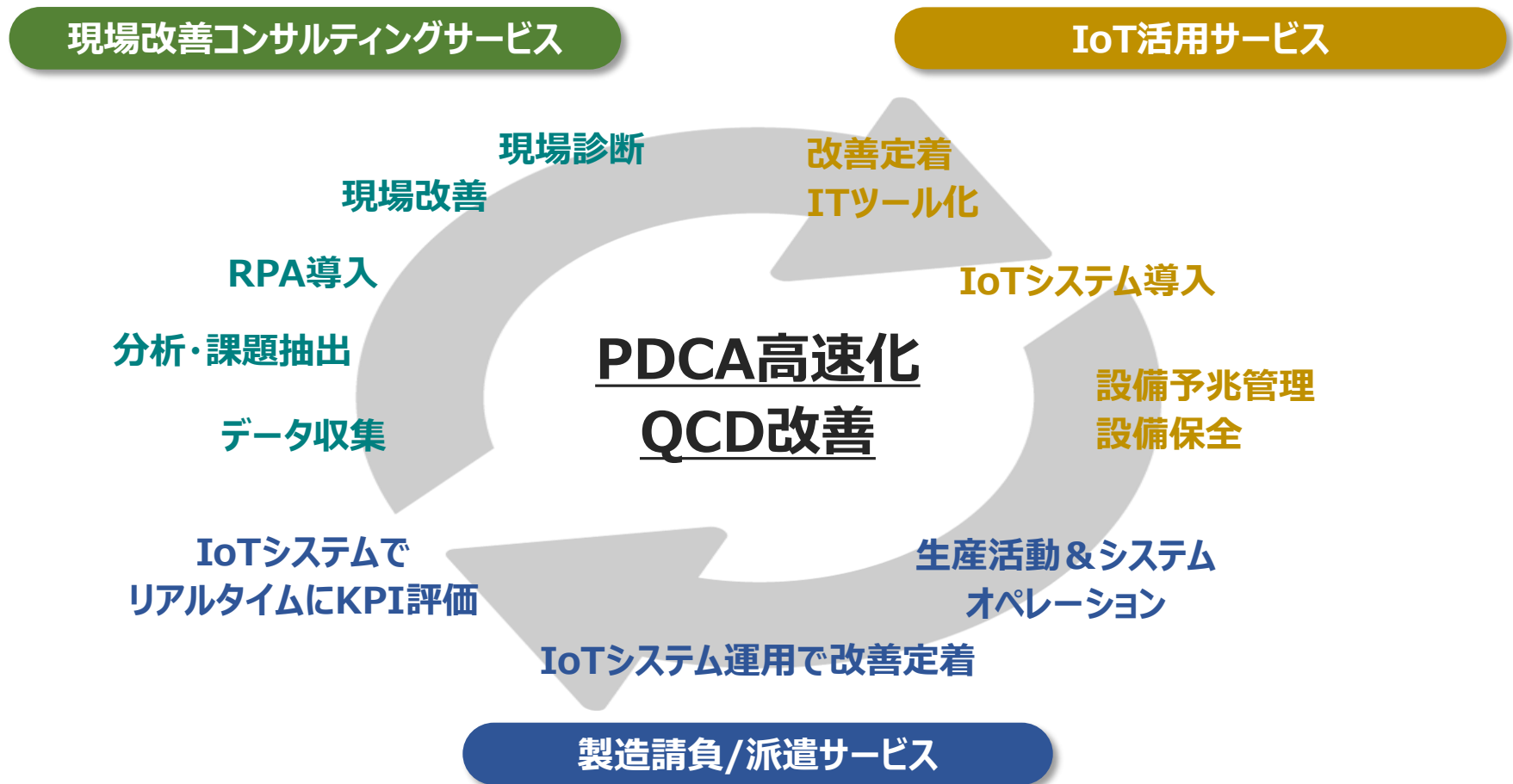
* RPA : Robotic Process Automation (認知技術を活用して定型的な業務を自動化・効率化する取組)

IoTとRPAを活用した事業の連携強化により、収益性を向上

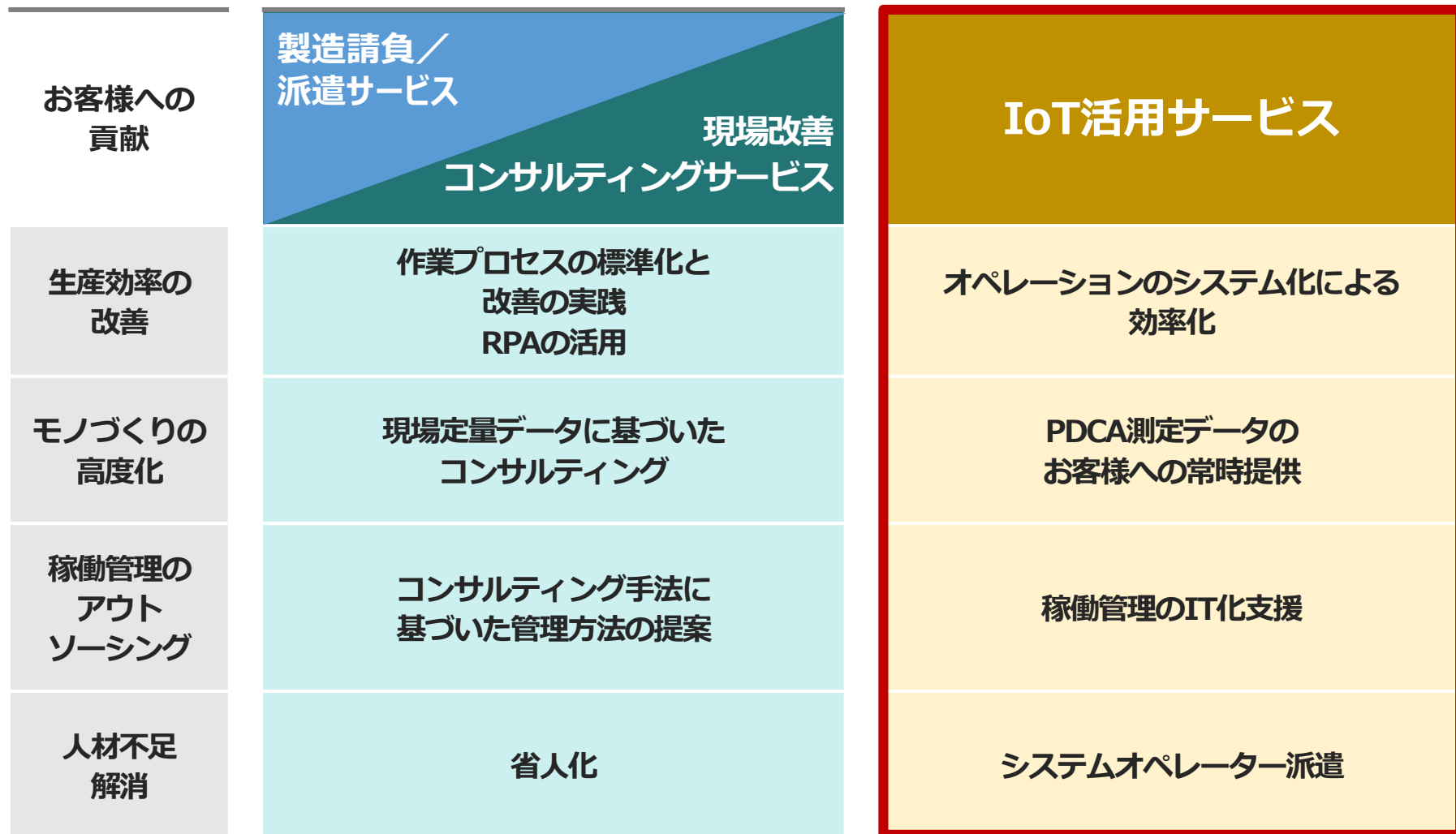


* RPA : Robotic Process Automation (認知技術を活用して定型的な業務を自動化・効率化する取組)

PDCA高速化により、 高品質・短納期・低コストを実現



独自の高付加価値サービスの提供を実現



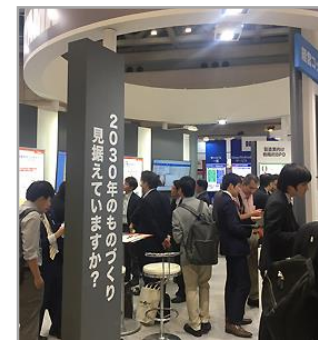
IoTやM2M*の専門展に出展

2018 Japan IT Week春 第7回IoT/M2M展（春）

2018年5月9日(水)～11日(金)／東京ビッグサイト

1826社が出展 102,441名が来場

出展を継続し受注拡大



ブース外観

展示内容：「経営コックピット（経営指標の見える化）の実現」

- IoT/ICT化における課題である「現場の見える化」の推進ツール、現場管理システムを展示
- 請負現場や派遣先において、モノづくりを担当をする弊社作業者がシステムを運用し、製造現場を全面的にサポートする、今までにない新しいサービスの提供を紹介



「2030年のものづくりを見据えて」と題しセミナーを1日5回開催

* 機器同士をネットワーク接続し、相互に情報のやりとりを行うことで、人手を介さず情報収集や管理・制御を 実現する技術

教育体制強化による、未習熟者→初級エンジニアへの キャリアチェンジを進め、高付加価値人材を育成



多様な人材採用に向け、展開を加速

国内からの 労働力

正社員の採用推進

- ・ 新卒採用（専門学校・高校）重視（目標：400名/年）
 - > 地元で就職機会の少ない人材へアプローチ地域限定採用者の大幅拡大
- ・ 中途社員の採用（目標：120名/月）
 - > 中途正社員の採用強化
- ・ 中途社員も含め全社員の無期雇用化
- ・ 派遣法改正に伴う人材の流動化の受け皿（メーカー雇用⇒常用型派遣）

採用拠点の新設

- ・ 大宮・大阪に新設した採用センターを活用

海外からの 労働力

外国籍技術者積極採用

- ・ 機電系に加え、生産技術領域の外国籍エンジニア50名を採用予定
- ・ 海外人材の技能実習制度の改正
 - > 技能実習の業種拡大（短期的に100名、中期的に300名を受入れ）

教育機関との連携

- ・ ミャンマーマンダレー工科大学との提携

ミャンマー・マンダレー工科大学（MTU）と提携 外国人技術者の育成を開始

ミャンマー・マンダレー工科大学

高いエンジニア知識・技術をもった学生を
新卒社員として日本の企業に受入れ

大学で培ったその知識・技術を
日本で発揮

将来的に安定した成長のため、
ここに広範な協力体制を築く

日本

日本で就職経験、ものづくりに関する
高い技術力を習得

母国に帰還後は将来の
ミャンマー連邦共和国発展のために貢献



株式会社平山ホールディングス

- 日本のものづくりを支える製造支援事業
- 多数の現場で培ってきた豊富な知見
- TPSをベースとした実効性のあるサービス

出資比率51%

健峰管理技術研修中心有限公司

- 企業のコンサルティング及び人材育成を専門
- 中国政府や民間企業へのサービス実績
- 中国国内での拠点網

出資比率49%

浙江健平連合企業管理コンサルティング有限公司

資本金：一千萬元人民幣（RMB10,000,000）

事業展開：日本研修ツアー・経営改善指導・各種教育訓練・IoTシステム導入の推進

**2022年度までに
売上高 4 億円、営業利益 1 億円目指す**



営業活動の協業、外国人労働者の活用拡大、
請負サービスのノウハウの共有により事業の拡大目指す

透明性・公正性を重視したコンプライアンス経営



第 1 号

製造請負優良適正事業者認定制度を第1号で取得
2017年4月1日付更新（3年）

「製造請負優良適正事業者認定制度」

厚生労働省の委託事業として、適正な請負体制の推進ができる優良な請負事業者を認定する制度

本資料の注意点

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】



株式会社 平山ホールディングス

IR推進室

E-mail: ir@hirayamastaff.co.jp

TEL: 03-5783-3577

FAX: 03-5783-3572

ホームページ : <http://www.hirayamastaff.co.jp/>

參考資料

- 商号 : 株式会社平山ホールディングス
HIRAYAMA HOLDINGS Co.,Ltd.
- 本店所在地 : 東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川6階
- 代表者 : 代表取締役社長 平山 善一
- 設立年月 : 1967年5月
- 資本金 : 433百万円 (2018年6月末)
- 発行済株式数 : 1,789,400株 (2018年6月末)
- 決算期 : 6月末
- 事業内容 : グループ会社の経営管理等
- 期末人員数 : 6,136名 (限定正社員及び契約社員を加えた総数／海外含む) (2018年6月末)
- グループ会社 : 連結子会社

株式会社平山
 株式会社トップエンジニアリング
 FUN to FUN株式会社
 HIRAYAMA VIETNAM Co.,Ltd.
 HIRAYAMA (Thailand) Co.,Ltd.
 JOB SUPPLY HUMAN RESOURCE Co.,Ltd.
 株式会社平山グローバルサポーター
 株式会社平山LACC
 HIRAYAMA (Philippines) Co.,Ltd.
 HIRAYAMA JOB INSTITUTE(THAILAND) Co.,Ltd.



